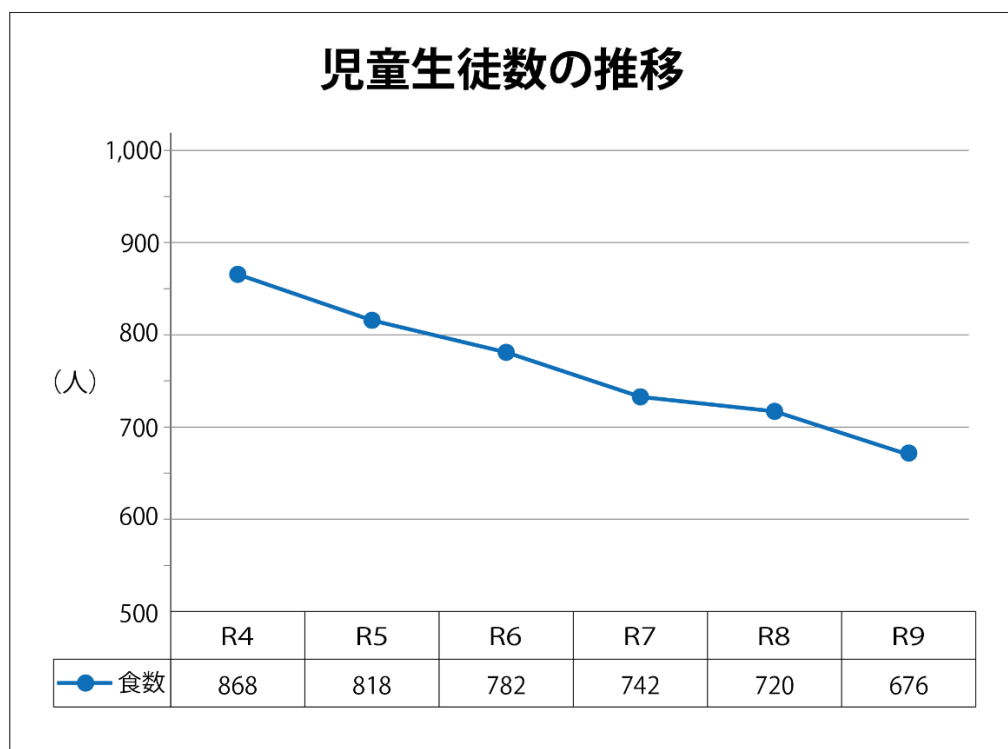


3. 設計条件

3-1 将来食数の設定

(1) 児童・生徒数の推移



(2) 建設規模（食数）の設定

長生村の令和4年度の児童・生徒数は、小学校・中学校の合計で868人から年々減少傾向にあり、教育委員会の短期的な推計においては、令和9年度には200人程度減少することが見込まれている。

給食センターが運用開始される令和7年度では、児童・生徒数742人、教職員100人程度、給食センター勤務職員等24人程度を加味したとしても設定基準としている食数1000食には届かない見込みではあるが、調理機器を選定する上で調理できる食数により機器が限定されること、災害時の施設利用等を考慮することで、当初に想定した通り1000食を確保する施設とする。

3-2 給食の基本設計条件

- ① 最大食数 1,000食
- ② 現状食数・学校数・クラス数の分布（令和4年5月現在）

長生村内の現状学校数・クラス数・食数（令和4年5月1日現在）学校基本調査より

(*給食センター職員数は、1,000食程度の一般的な給食センター職員数を想定)

■基本計画条件：最大食数 1,000 食

区分	学校名	種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	職員	計
小学校	一松	食数	21	16	19	17	18	28	4	123	22	145
		学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	1	9
	高根	食数	29	28	39	32	37	36	2	203	21	224
		学級数	1	1	2	1	1	1	2	9	1	10
	八種	食数	34	44	27	30	42	26	5	208	25	233
		学級数	1	1	2	1	2	1	2	10	1	11
中学校	長生	食数	97	111	119	/	/	/	8	335	37	372
		学級数	4	4	3	/	/	/	2	13	1	14
合計	食数									869	105	974
	学級数									40	4	44

区分	種別					村職員	県職員	調理委託業者	配送委託業者	計*
給食センター	食数					4	1	15	4	24
	学級数					1		1		2

総計		食数	998
		学級数	46

(センター職員数は、1,000食程度の一般的な給食センター職員数を想定)

③提供品目（現状・新規同様）

主食：米飯 ⇒ 小学校・中学校ともに給食室にて炊飯
パン・麺 ⇒ 業者委託

副食：汁物・煮物・炒め物・揚物・焼物・蒸し物・和え物・果物 から3～4品
献立数：1献立

④使用備品（現状）

食器：6点（汁椀・飯椀・深皿・小皿・丼ぶり・カレー皿）の中から1日2～3点使用

トレー：1点使用

材質：FRP

食缶：1日3～4点使用

小学校⇒丸型一重食缶・バット・ボール

中学校⇒丸形二重食缶・バット・ボール

材質：アルミ

その他：箸、先割れスプーン、フォークのうち1日1点使用

箸 樹脂製

先割れスプーン ステンレス

フォーク ステンレス

〈新規〉

食器：5点（茶碗・汁椀・仕切皿・カレー皿・丼ぶり）

材質：PEN樹脂製

トレイ：1点使用

材質：FRP

食缶：5点（ご飯用食缶・汁用食缶・和え物用食缶・揚げ、焼き用バット・パン箱）

+アレルギー専用食缶

その他：箸、スプーン、フォークのうちを1日1～2点使用

⑤アレルギー調理

〈現状〉

除去対応

〈新規(案)〉

調理食数 最大20食（1000食×2%）

対応アレルギー 5品目（卵、乳、ナッツ類、果物、魚介類）を想定とし、
症状によって提供可否を協議する

提供方法 除去食

その他 専用調理室にて調理

⑥配送方法

配送コンテナに収容して各学校へ配送

3-3 配送計画の検討

(1) 配送コンテナ概要

新規 配送車両（2tトラック想定）に4台以上積載できる大きさのコンテナ

収容物：食器3点+トレイ+食缶4点

収容クラス数：4クラス

(2) 配送校及びコンテナ台数

学校名	所在地	食数	クラス数	コンテナ台数
				新センター
一松小学校	長生村一松丁573	145	8	2
八積小学校	長生村金田2660	233	10	3
高根小学校	長生村本郷1297	224	9	3
長生中学校	長生村岩沼1634	372	13	4
給食センター		24		
合計		998食	40クラス	12

3-4 建設候補地の比較検討

(1) 建設候補地の選定条件

- ア 上水道整備が容易であること
- イ 汚水処理が容易であること
- ウ 主要道路に接道していること
- エ 概ね 5,000 m²程度の一団の土地であること
- オ 地盤が安定していること
- カ 津波浸水区域外であること
- キ 各小中学校への配送に時間を要しないこと
- ク 建物を建設しやすい土地形状であること
- ケ 周囲に住宅がないこと

(2) 現状の学校位置と候補地位置

候補地	住所	敷地面積	用途	現況利用状況	農地転用
候補地①	長生村岩沼	5,000 m ²	無指定	田、畑	必要あり
候補地②	長生村本郷	6,145 m ²	無指定	田、畑	必要あり
候補地③	長生村宮成	5,000 m ²	無指定	田、畑＋工場跡地	必要あり



(3) 比較項目

候補地	候補地①	候補地②	候補地③	
住所	長生村岩沼地先	長生村本郷地先	長生村宮成地先	
周辺環境	○ 田・畑	○ 田・畑	○ 田・畑	
土地所有者数	△ 5名	◎ 1名	◎ 2名	
都市計画区域	都市計画区域内	都市計画区域内	都市計画区域内	
敷地形状	整形	整形	整形	
液状化	△ ややしやすい	△ ややしやすい	◎ きわめてしにくい	
上水道	○ 南側道路内に 給水本管(500φ) 有	○ 北側道路内に 給水本管(75φ) 有	◎ 南側道路内に給水 本管(150φ)有 敷地内に引込(25φ)、 メーター(13φ)有	
下水道	△ 現況下水道本管無し 南側道路内に汚水本管 (250φ)整備予定	× 現況下水道本管無し	◎ 南側道路内に 汚水本管(350φ) 有	
道路接続	南側道路:村道1-9号線 W=8.80m 東側道路:村道2-7号線 W=9.00m	北側道路:県道84号線 W=10.50m 東側道路:村道2184号線 W=3.00m	南側道路:村道1-12号線 W=9.20m 東側道路:村道3081号線 W=4.50m	
ガス供給方式	プロパンガス	プロパンガス	プロパンガス	
学校へのアクセス	○	○	○	
学校への 配送時間	一松小学校	2.4km 約5分	3.4km 約5分	1.2km 約3分
	八積小学校	2.2km 約6分	4.1km 約7分	2.7km 約6分
	高根小学校	2.3km 約4分	1.4km 約3分	2.8km 約5分
	長生中学校	0.5km 約2分	1.7km 約3分	2.7km 約5分
総合評価	○	△	◎	

(4) 候補地 (周辺環境 敷地形状 建物配置)

候補地① [長生村岩沼地先]



候補地② [長生村本郷地先]



候補地③〔長生村宮成地先〕



各候補地ともに、敷地に対する建物配置について十分な広さと形状を有しており、必要な要件は満たしています。